

「伊豆いとう地魚王国」

設立1周年目の取組と今後の展開

平成28年5月26日(木)に伊東商工会議所において、伊豆いとう地魚王国(以下、地魚王国)の通常総会が開かれました。

地魚王国は、昨年6月29日、「伊東市」、「伊東市商工会議所」、「いとう漁協」の3者が団結し設立した組織で、伊東に水揚される“地魚”の消費拡大や販売促進、魚食普及の取組を進めています。

総会では、事務局より、昨年度実施事業や今年度の事業計画等について説明がありました。昨年度は、東京都内で8月に新規オープンした和食レストランへの地魚の直接搬入、地魚おろし方教室の実施、ジャパン・フィッシャーマンズ・フェスティバルや商談会への出展、伊豆・いとう地魚-1グランプリの開催など、設立1年目にして様々な取組を展開してきました。

また、地魚王国の加盟団体も、伊東市内の鮮魚店やひもの加工業者など6社ほど増え、平成28年度の地魚王国会長には、株式会社東平商会伊東営業所所長代理の伊東健介氏が就任しました。

今年度の新規事業としては、伊東市健康保養地づくり実行委員会と伊東商業高校との協働による地魚定食開発事業、市内公共交通機関との連携による、乗車券・お食事券・お土産券がセットになった観光お得切符「伊東お魚きっぷ(仮称)」の実証販売、伊豆・いとう地魚-1グランプリのリニューアルイベント「地魚物産市(仮称)」開催による、加入団体の取り扱い商品等の販売・PRなどを計画しており、今後の事業展開が楽しみです。



(写真)新会長に就任した伊東氏

当场もアドバイザーとして地魚王国に参加させていただいており、地魚王国の更なる発展を陰ながら応援していきます。

(鈴木勇己)